



資料4

有明体操競技場 大会後解体工事について

会場整備局

2021年6月16日

1 審議事項

オリンピック・パラリンピック大会終了後に有明体操競技場の後利用を図るため、不要となる施設・設備を解体・撤去する工事を発注する。

2 背景

- ・有明体操競技場は、大会後の後利用を見据え展示場として計画され、仮設部材の再利用についても新築時から検討されてきた。
- ・仮設観客席の一部は解体後、展示場の木ベンチやストレッチャーガードに利用される。
- ・東京都関係各局との交渉により、大スロープ下の盛土は東京都工事で再利用し、敷地内アスファルト舗装については一部残置することが決まっている。

3 契約内容

■ 契約件名

有明体操競技場 大会後解体工事

■ 主な業務内容

- ・ 本体建物内観客席および一部仮設諸室の撤去

* 仮設観客席の5割弱は後利用する

- ・ ウォームアップ棟（渡り廊下含む）の解体
- ・ 仮設ブリッジの解体
- ・ 一部アスファルト舗装の撤去・復旧

* 当初からの協議により一部残置が可能となった

4 契約方法

- 予定金額

V5予算の範囲内

- 予定契約期間

2021年8月～2022年3月

- 契約方法

特別契約

- 契約予定先

清水建設株式会社 ※本競技場新築工事および解体設計受注者